

■米国：エネルギー情報局、今夏の天然ガス価格は過去 20 年で最低と予想

2019 年 7 月 18 日付の米国エネルギー情報局（EIA）の発表によれば、2019 年 6～8 月の天然ガス価格が過去 20 年で最低レベルになると予想した。これは、2019 年 7 月に発表された「短期エネルギー見通し」（STEO：Short-Term Energy Outlook）によるもの。2019 年 6～8 月のヘンリーハブ天然ガススポット価格が平均で 2.37 ドル/MM（100 万）BTU になると予想され、夏場の平均価格として 1998 年以来最低となる。また、2018 年夏場の平均より 0.55 ドル/MMBTU、約 19%の低下となる。6 月の実績は、2.44 ドル/MMBTU であり、これは 5 月より 19%低下している。低下の要因は、初夏が比較的穏やかな気候であったため、発電用の天然ガス需要が低く推移していることによるものである。しかし、夏場の気温が上昇するようであれば、予想価格を上回る可能性もあるとしている。EIA は、2019 年と 2020 年には天然ガス供給の伸びが緩やかになるため、価格は上昇し 2019 年後半の平均は 2.50 ドル/MMBTU、2020 年の平均は 2.77 ドル/MMBTU になると予想している。